

スライド映像を使った熱中症予防講習会の実施

本格的な夏に先がけ熱中症の防止対策として、工事に従事する作業員に対して、イラスト入りの分かりやすい資料をスライド上映し、熱中症の概要・事例・予防対策・救急措置等を講習。

〔講習会写真1〕 スライドにより説明



〔講習会写真2〕 スライドにより説明

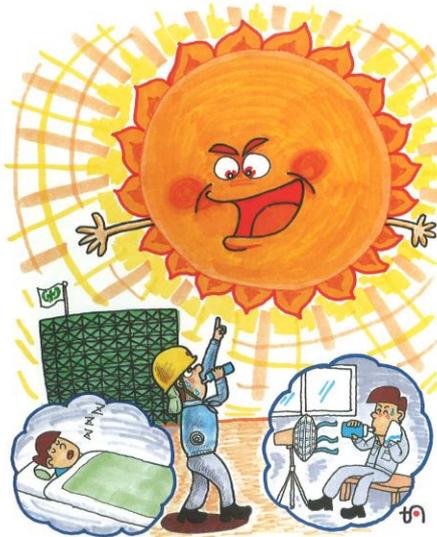


〔講習会写真3〕 協力会社店社安全衛生責任者による講話



〔資料抜粋〕 スライド映像原稿

一人ひとりの心がけて **必ず実現** **熱中症ゼロ現場**



熱中症とは

熱中症とは、高温・多湿な作業環境などで、体内の水分および塩分のバランスが崩れたり、体内の調整機能が破綻するなどして起こる病気で、症状などにより次の3つに分けられます。

- 熱射病（一番危険。死亡にいたることが多い）

反応が鈍い、言動がおかしい、意識がないなどの意識障害が起こる。



- 熱疲労

脱水症状によって起こる。吐き気、多量の発汗、体がくったりするなどの症状が見られる。



- 熱失神・熱けいれん

めまい、立ちくらみや筋肉の痛みをとまったりけいれんなどが起こる。

